

発症のおそれがあったら・・・

インフルエンザ様の症状（鼻水、鼻づまり、のどの痛み、せき、発熱など）がある人は、次のとおり対応してください。

①かかりつけ医がいる場合
かかりつけの医療機関に連絡し、受診してください。

②かかりつけ医がいない場合や受診する医療機関がわからない場合

- インフルエンザ発熱相談センター（天草保健所内）☎⑩0172
 - 電話相談窓口（天草中央保健福祉センター内）☎⑩43737
- ※時間はいずれも午前9時から午後5時30分まで（土・日曜日、祝日を除く）。

※土・日曜日、祝日などの場合は、休日在宅病・医院へご連絡ください。なお、休日在宅病・医院は市ホームページからもご覧いただくことができます。

※妊娠している人で、インフルエンザ様の症状がある場合は、必ず「かかりつけ医」に電話で連絡して、受診先などについて指示を受けてください。



感染をしない、させないためには・・・

インフルエンザは、感染者のせきやくしゃみによるつばなどのしぶきに含まれるウイルスを、鼻や口から吸い込むことによって感染する飛沫感染のほか、ウイルスが付着したものをさわった手で、口や目の粘膜に触れることで感染が広がる接触感染があります。これらを防ぐためには、人ごみをさけ、外出を控えることが大切です。また、せきエチケットや手洗い・うがいの励行、マスクの着用をお願いします。

■せきエチケットを守りましょう

- せきエチケットとは…
せきやくしゃみをするとき、ティッシュなどで口と鼻を押さえ顔をそむけ、使用後のティッシュはすぐにふた付きのゴミ箱に捨てる行為。



■「手洗い・うがい」を励行し、人ごみをさけ外出を控えましょう



■せきが出るときは「マスク」を着用しましょう

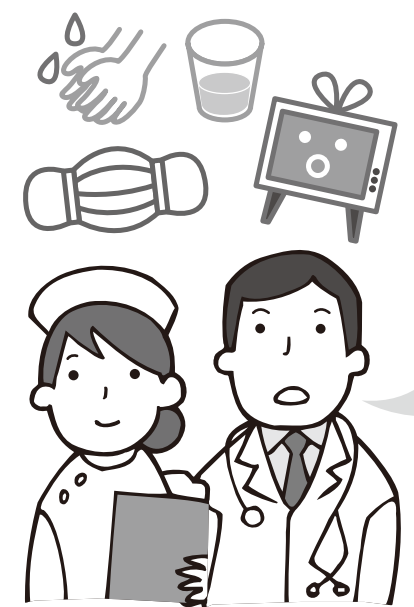
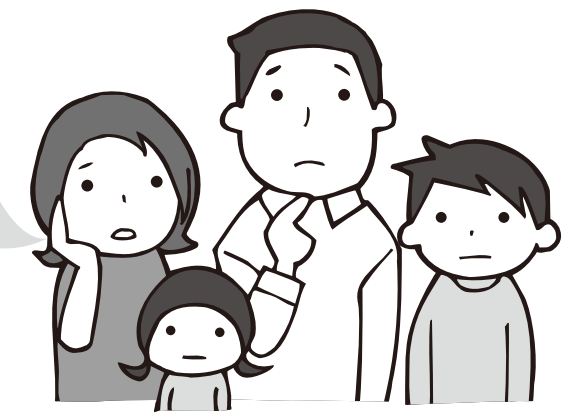
ご注意ください！ 新型インフルエンザに 対処するために

8月中旬以降、市内においても新型インフルエンザ（A/H1N1型）の感染者が確認されており、今後、感染が拡大するおそれがあります。

新型インフルエンザの病原性は、普通のインフルエンザとそれほど変わらず、タミフルなどの抗インフルエンザ薬で治療が可能ですが、慢性疾患を持っている人は重症化する可能性が高くなりますので、特に注意が必要です。

市民の皆さんにおかれましては、冷静に対応していただくとともに、引き続きせきエチケットや手洗い・うがいなどの感染予防に努めていただきますようお願いいたします。

新型インフルエンザが流行したら、何に注意すればいいの？



- 人ごみをさける
- 正しい情報の入手
- 手洗い・うがいの励行
- マスクの着用
- 食料・水・日用品などの備蓄

【問い合わせ先】天草中央保健福祉センター ☎⑩43737